

ピタゴラス数について (その4) 竹内淳実 09.6.25

二つの数を共有するピタゴラス数は存在するか? すなわち $P(A,B,C)$ に対して $P(C,B,D)$ となる整数 D は存在するか?

この解が存在しなければ、フェルマーの定理のうち、 $A^4 + B^4 = C^4$ の解は存在しないこととなる。

$P(A,B,C) = P(C,B,D)$ では、 B がその位置を変えないので、 B によりピタゴラス数を求める。

B は偶数で、 $B = B_1 B_2 B_3 B_4 2^n$ で表せる。 $n \geq 2$ である。 $B_1 B_2 B_3 B_4 \dots$ は奇数で互いに素とする。 B を含むピタゴラス数は、素数の組み合わせと、 2 と 2^{2n-1} との組み合わせにより定まる。 $(B_1^2 B_2^2 \times 2^{2n-1}) > (B_3^2 B_4^2 \times 2)$ であれば

$P(A,B,C)$ では $C + A = (B_1^2 B_2^2 \times 2^{2n-1})$ 、 $C - A = (B_3^2 B_4^2 \times 2)$ であり、したがって、 $A = [(B_1^2 B_2^2 \times 2^{2n-1}) - (B_3^2 B_4^2 \times 2)] / 2$

$C = [(B_1^2 B_2^2 \times 2^{2n-1}) + (B_3^2 B_4^2 \times 2)] / 2$ となる。

以下算出例をあげる。

$$4^2 = 8 \times 2 \quad (3, 4, 5)$$

$$8^2 = 32 \times 2 \quad (15, 8, 17)$$

$$12^2 = (3^2 \times 2) \times 8 = (3^2 \times 8) \times 2 \quad (5, 12, 13)(35, 12, 37)$$

$$16^2 = 128 \times 2 = (63, 16, 65)$$

$$20^2 = 50 \times 8 = 200 \times 2 \quad (21, 20, 29)(99, 20, 101)$$

$$24^2 = 32 \times 18 = 288 \times 2 \quad (7, 24, 25)(143, 24, 145)$$

$$28^2 = 98 \times 8 = 392 \times 2 \quad (45, 28, 53)(195, 28, 197)$$

$$32^2 = 512 \times 2 \quad (255, 32, 257)$$

$$36^2 = 162 \times 8 = 648 \times 2 = (77, 36, 85)(323, 36, 325)$$

$$60^2 = (5^2 \times 8)(3^2 \times 2) = (3^2 \times 8)(5^2 \times 2) = (15^2 \times 2) \times 8 = (15^2 \times 8) \times 2 \quad (91, 60, 109)(11, 60, 61)(221, 60, 229)(899, 60, 901)$$

$$84^2 = (7^2 \times 8)(3^2 \times 2) = (3^2 \times 8)(7^2 \times 2) = (21^2 \times 8) \times 2 = (21^2 \times 2) \times 8 \quad (187, 84, 205)(13, 84, 85)(1763, 84, 1765)(437, 84, 445)$$

$$420^2 = (15^2 \times 8)(7^2 \times 2) = (7^2 \times 8)(15^2 \times 2) = (21^2 \times 8)(5^2 \times 2) = (5^2 \times 8)(21^2 \times 2) = (35^2 \times 8)(3^2 \times 2) = (3^2 \times 8)(35^2 \times 2) = (105^2 \times 8) \times 2 = (105^2 \times 2) \times 8$$

(851, 420, 949)(29, 420, 421)(1739, 420, 1789)
 (341, 420, 541)(4891, 420, 4909)(1189, 420, 1261)
 (44099, 420, 44101)(11021, 420, 11029)

さて、本題に戻る。 P(A,B,C)に対して、P(C,B,D)は存在するか？式では
 上記 $C = [(B_1^2 B_2^2 \times 2^{2n-1}) + (B_3^2 B_4^2 \times 2)] / 2$ に対して、
 同一数 $C = [(B_1^2 B_3^2 \times 2^{2n-1}) - (B_2^2 B_4^2 \times 2)] / 2$ が存在するか？
 この式を整理すると

$$[B_1^2 (B_2^2 - B_3^2) \times 2^{2n-1}] = [(B_2^2 - B_3^2) B_4^2 \times 2]$$

$B_1^2 \times 2^{2n-1} = B_4^2 \times 2$ となり、 B_1, B_4 共に奇数、互いに素であるとい
 う前提と矛盾する。 $B_1 = 1, B_4 = 2^{n-1}$ として、再度C式に代入する。

$$C = [(B_2^2 \times 2^{2n-1}) + (B_3^2 2^{2n-2} \times 2)] / 2 \\ = [(B_2^2 \times 2^2) + (B_3^2 \times 2)] / 2$$

また $C = [(B_3^2 \times 2^{2n-1}) - (B_2^2 2^{2n-2} \times 2)] / 2$
 $= [(B_3^2 \times 2^2) - (B_2^2 \times 2)] / 2$

したがって $6B_2^2 = 2B_3^2$ すなわち $3B_2^2 = B_3^2$

$B_2 = 1$ とすれば、 $B_3 = 3$

改めて $B = 2 \cdot 3 \cdot 2, B^2 = 2 \cdot 3 \cdot 4 = 24$ とすると

$P(1, B, 5)$ と $P(5, B, 7)$ が得られた。

結論 $P(A,B,C)$ と $P(C,B,D)$ とに共通な整数C、DはBが整数であれば存
 在しない。 $B = 24$ 無理数であれば、 $A=1, C=5, D=7$ が得られる。